

## 2024年度 財務会計報告

### 活動計算書

(単位:円)

科目		21期(2024年4月1日～2025年3月31日)			22期(2025年4月1日～2026年3月31日)	
		当初計画	実績	計画達成率	計画	前年比増加(%)
経常収益	受取会費 正会員・賛助会員受取会費	410,487,305	385,936,156	94%	385,718,048	0%
	受取寄付金 受取寄付金	98,895,996	113,051,337	114%	79,917,071	-29%
	受取助成金等 助成金収入	65,759,528	67,808,804	103%	46,290,823	-32%
	受託事業収益 委託金収入	-	-	-%	-	-%
	事業収益 啓発事業収入	-	3,143,746	-%	4,600,000	46%
	その他収益 雑収入等	1,320,000	1,477,621	112%	1,320,000	-11%
	経常収益 計	576,462,829	571,417,664	99%	517,845,942	-9%
経常費用	インド事業	266,434,259	234,903,598	88%	148,581,374	-37%
	啓発事業	218,116,996	169,761,206	78%	196,997,622	16%
	妊産婦事業	71,119,628	55,763,285	78%	83,331,964	49%
	アフターケア事業	-	-	-%	31,087,942	-%
	新規事業	46,585,893	41,553,464	89%	43,112,087	4%
	事業費 計	602,256,776	501,981,553	83%	503,110,989	0%
	管理費 事務局	135,780,303	96,413,299	71%	106,412,809	10%
	経常費用 計	738,037,078	598,394,852	81%	609,523,798	2%
当期経常増減額	-161,574,249	-26,977,188		-91,677,856		
経常外費用 特別損失	-	16,898,498	-%	-	-%	
当期計上外増減額	-	-16,898,498		-		
当期正味財産増減額	-161,574,249	-43,875,686		-91,677,856		
前期繰越正味財産額	324,586,946	324,586,946		280,711,260		
次期繰越正味財産額	163,012,697	280,711,260		189,033,404		

### 貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位:円)

科目		金額	科目		金額
資産の部	現金預金	289,007,418	負債の部	未払金	24,422,883
	未収金	30,811,886		未払法人税	140,000
	立替金	1,552,877		前受金	110,000
	前払金	77,000		1年以内返済長期借入金	0
	前払費用	570,820		預り金	3,386,959
	仮払金	0		前受助成金	34,653,388
	流動資産 計	322,020,001		流動負債 計	62,713,230
	長期未収入金	10,119,807		長期借入金	0
	差入保証金	1,498,000		固定負債 計	0
	固定資産 (投資その他の資産)	9,786,682		負債の部 合計	62,713,230
Leadership Nextプログラム基金特定資産	0	正味財産の部	前期繰越正味財産額	324,586,946	
固定資産 計	21,404,489		当期正味財産増減額	-43,875,686	
資産の部合計	343,424,490	正味財産の部 合計	280,711,260		
負債及び正味財産の部合計				343,424,490	

### 監事監査報告書

認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト 理事長 青木 健太 殿

監事は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2024年4月1日から2025年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査した。その結果、理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められないことを確認した。また、貸借対照表及び活動計算書(「実績」部分に限る)は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。

2025年5月22日 認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト 監事

橋本純子



### 会計監査の実施について

当法人では2017年度(第14期)より会計監査人による外部監査を行っています。監査対象となった財務諸表及び監査報告書はホームページに掲載していますので、ご確認ください。今年度(第21期)の会計監査の結果に関して、財務諸表等がすべての重要な点において、財務諸表の注記に記載された会計の基準に準拠して作成されている旨の意見を頂戴しています。

## 2024年度報告及び2025年度計画

### 実績推移及び計画

2024年度の活動にかかる費用総額は6.0億円(前年度比122%)で、事業費が84%、管理費が16%です。主な事業費の内訳は、人身売買の問題に取り組むインド事業が2.3億円、日本国内での問題認知とアクションを促進する啓発事業が1.7億円、孤立しがちな妊産婦の支援事業が0.6億円でした。

これらの活動を支える2024年度の収益総額は5.7億円(前年度比115%)で、そのうち87%を会費及び寄付が占めました。会員数は前年度末比2%増の17,840人となりました。

2012年より取り組んできたインド事業は、これまでに約12億円の資金を投じ、法制度の改善やサバイバーのリーダー育成など、持続的な変化に貢献してきました。この期間、共に事業を進めてきた現地パートナーにバトンを託すこととし、当法人としては2027年3月に事業を終了する予定です。今後は、激動する国際社会の状況を踏まえ、これまでの取り組みを活かした国際事業を展開するべく、新たな戦略と体制を構築してまいります。

一方、日本国内における事業も着実に広がりを見せています。2025年度には、妊産婦支援事業とアフターケア事業をあわせ、1.1億円規模の事業を展開予定です。アフターケア事業では、2024年度より親や家族を頼ることができない若者をサポートする団体の全国ネットワークを運営する「NPO法人えんじゅ」の事務局を担い、加盟事業所支援や調査に取り組んできました。2025年度からは独立部門として、本格的な事業展開を進めていきます。

2024年度は0.4億円の収支差が生じましたが、これは主に、インド事業の終了に向けた進捗と追加支援、ならびに過年度のカンボジア事業に関連した追徴課税対応といった要因によるものです。2024年度末時点の現預金は2.9億円と、当面の活動を安定的に継続できる十分な水準にあります。今後は、日本国内での事業拡充と、国際事業の新たな展開の両立を目指し、中長期的な財源拡大にも注力してまいります。

### その他情報(参考)

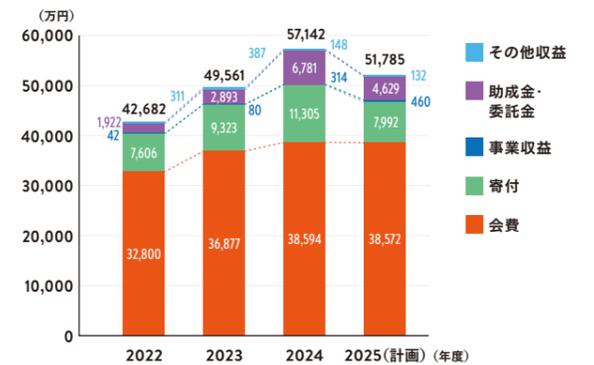
#### Leadership Nextプログラム基金特定資産について

2024年3月～2025年2月にかけて、Leadership Next事業の進行に伴い、特定資産から56,499,810円の支出を行いました。これにより、2025年3月31日時点での当該特定資産の残高は0円となります。

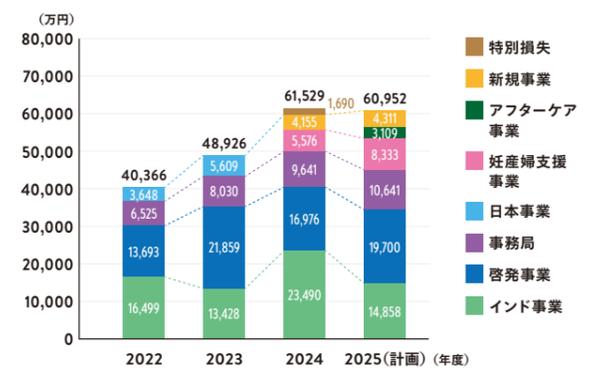
#### 役員及びその近親者との取引の内容

貸借対照表に計上された長期未収金10,119,807円の全額は、SALASUSUへの事業譲渡に伴い発生したもので、近親者またはその支配法人との取引に該当します。また、活動計算書に計上された事業費の給料手当のうち6,708,811円・管理費の給料手当のうち4,345,420円が役員との取引に、管理費の業務委託費のうち4,155,696円が近親者及び支配法人等との取引に該当します。

#### 収益推移



#### 事業別支出推移



#### 追徴課税に関して

当法人が2018年3月まで実施していたカンボジアのコミュニティ・ファクトリー事業について、2022年12月、カンボジア税務当局より2016年4月～2020年3月分の消費税・法人税・源泉徴収税および延滞に対する課税・利息として、1,586,865,187リエル(約58,714,011円)の納付が命じられました。当該事業は2018年3月末にNPO法人SALASUSUへ譲渡済みです。その後、両法人で異議申立てを行った結果、2024年6月に仲裁委員会により851,671,557リエル(約31,511,847円)への減額が決定されました。これを受け、両法人の合意に基づき、追徴課税額についてはかものはしとして活動していた期間をもとに合理的に算定した金額及び税理士費用を負担することを理事会で決議し、2024年8月に125,971.09米ドル(約18,210,380円)を支出しました。なお、税理士費用は支払報酬(管理費)に、追徴課税分については特別損失として計上しております。

※日本円は読者の便宜のために提供するものであり、2025年3月31日時点の為替相場に基づき換算(1リエル=0.037円、端数切捨て)しています。

## 令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

科目	金額	小計・合計
<b>【A】 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	289,007,418	
未収金	30,811,886	
立替金	1,552,877	
前払金	77,000	
前払費用	570,820	
流動資産合計・・・①		322,020,001
2 固定資産		
(1) 無形固定資産		
ソフトウェア	9,786,682	
(2) 投資その他の資産		
長期未収金	10,119,807	
差入保証金	1,498,000	
固定資産合計・・・②		21,404,489
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>		343,424,490
<b>【B-1】 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	24,422,883	
未払法人税等	140,000	
前受金	110,000	
預り金	3,386,959	
前受助成金	34,653,388	
流動負債合計・・・③		62,713,230
2 固定負債		
固定負債合計・・・④		0
<b>負債合計 ③+④</b>		62,713,230
<b>【B-2】 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産額	324,586,946	
当期正味財産増減額	-43,875,686	
<b>正味財産合計</b>		280,711,260
<b>【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】</b>		343,424,490

## 令和6年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>【A】 経常収益</b>		
1 受取会費		385,936,156
受取会費	385,936,156	
2 受取寄附金		113,051,337
受取寄附金	113,051,337	
3 受取助成金等		67,808,804
受取助成金	67,808,804	
4 事業収益		3,143,746
普及啓発事業収益	3,143,746	
5 その他の収益		1,477,621
受取利息	116,734	
雑収益	1,360,887	
<b>経常収益計</b>		<b>571,417,664</b>
<b>【B】 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		107,724,961
給料手当	93,615,959	
法定福利費	13,313,195	
通勤費	795,807	
(2) その他経費		394,256,592
福利厚生費	27,900	
業務委託費	164,367,830	
支払助成金	94,804,330	
研修費	3,863,893	
広告宣伝費	90,005,015	
会議費	1,805,628	
諸会費	93,900	
旅費交通費	6,857,051	
通信運搬費	684,946	
消耗品費	2,372,732	
印刷製本費	322,268	
新聞図書費	163,982	
保険料	462,856	
支払手数料	20,651,419	
修繕費	1,223,728	
水道光熱費	198,714	
地代家賃	3,134,580	
リース料	193,925	
減価償却費	3,021,095	
租税公課	800	
<b>事業費計</b>		<b>501,981,553</b>

2	管理費		
	(1) 人件費		50,566,259
	給料手当	41,948,349	
	法定福利費	8,521,664	
	通勤費	96,246	
	(2) その他経費		45,847,040
	福利厚生費	228,878	
	業務委託費	15,631,974	
	支払助成金	345,000	
	研修費	3,235,634	
	広告宣伝費	3,771,903	
	会議費	668,530	
	諸会費	156,000	
	旅費交通費	3,081,616	
	通信運搬費	2,675,216	
	消耗品費	307,893	
	印刷製本費	877,495	
	新聞図書費	17,756	
	水道光熱費	292,348	
	保険料	95,390	
	地代家賃	3,644,520	
	支払手数料	762,428	
	リース料	335,280	
	雑費	852,000	
	支払報酬	7,246,575	
	租税公課	140,950	
	支払利息	4,170	
	為替差損	1,475,484	
	管理費計		96,413,299
	経常費用計		598,394,852
	当期経常増減額【A】－【B】・・・①		-26,977,188
	【C】経常外収益		0
	経常外収益計		0
	【D】経常外費用		16,898,498
	特別損失	16,898,498	
	経常外費用計		16,898,498
	当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		-16,898,498
	当期正味財産増減額①＋②・・・③		-43,875,686
	前期繰越正味財産額⑤		324,586,946
	次期繰越正味財産額③＋⑤		280,711,260

## 令和6年度財務諸表の注記

事業報告用

特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産：ソフトウェアは、定額法（5年）によっております。

## (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

## 2. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は280,711,260円ですが、そのうち16,997,200円はふたやすみ事業に使用される財産です。

したがって、用途が制約されていない正味財産は263,714,060円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
Taftesh予防事業 (インド事業)	0	23,078,992	23,078,992	0	助成金の総額は38,601,117円。当期受入額との差額15,522,125円は前受助成金として貸借対照表に計上しています。
LeadershipNext事業 (インド事業)	0	44,229,812	44,229,812	0	助成金の総額は62,361,075円。前期までに受取助成金として計上した分を除いた残り44,229,812円を当期の受取助成金として計上しています。なお、当期受入額との差額18,131,263円は前受助成金として貸借対照表に計上しています。
ふたやすみ事業	0	500,000	500,000	0	助成金の総額は1,500,000円。当期受入額との差額1,000,000円は前受助成金として貸借対照表に計上しています。
ふたやすみ事業	0	21,997,200	5,000,000	16,997,200	本事業のための受取寄附金
合計	0	89,806,004	72,808,804	16,997,200	

## 3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
ソフトウェア	6,763,900	5,356,780	0	12,120,680	△2,333,998	9,786,682
投資その他の資産						
長期未収入金	13,199,737	0	3,079,930	10,119,807	0	10,119,807
差入保証金	1,242,000	406,000	150,000	1,498,000	0	1,498,000
LeadershipNextプログラム基金特定資産(*)	56,499,810	0	56,499,810	0	0	0
合計	77,705,447	5,762,780	59,729,740	23,738,487	△2,333,998	21,404,489

(\*) 2024年3月～2025年2月にかけて、LeadershipNext事業の進行に伴い、特定資産から56,499,810円の支出を行いました。これにより、2025年3月31日時点での当該特定資産の残高は0円となります。

## 4. 借入金が増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 (1年以内返済予定を含む)	1,335,000	0	1,335,000	0

5. 役員及びその近親者との取引の内容  
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(貸借対照表) 長期未収金	10,119,807	0	10,119,807
(活動計算書) 【事業費】 給料手当	93,615,959	6,708,811	0
(活動計算書) 【管理費】 給料手当	41,948,349	4,345,420	0
(活動計算書) 【管理費】 業務委託費	15,631,974	0	4,155,696

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法  
各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、および法定福利費については従事割合に基づき按分しています。
- 追徴課税について  
当法人が2018年3月まで実施していたカンボジアのコミュニティ・ファクトリー事業について、2022年12月、カンボジア税務当局より2016年4月～2020年3月分の消費税・法人税・源泉徴収税および延滞に対する課税・利息として、1,586,865,187リエル（約58,714,011円）の納付が命じられました。  
当該事業は2018年3月末にNPO法人SALASUSUへ譲渡済みです。  
その後、両法人で異議申立てを行った結果、2024年6月に仲裁委員会により851,671,557リエル（約31,511,847円）への減額が決定されました。

これを受け、両法人の合意に基づき、追徴課税額についてはかものはしとして活動していた期間をもとに合理的に算定した金額及び税理士費用を負担することを理事会で決議し、2024年8月に125,971.09米ドル（約18,210,380円）を支出しました。

なお、税理士費用は支払報酬（管理費）に、追徴課税分については特別損失として計上しております。

※日本円は読者の便宜のために提供するものであり、2025年3月31日時点の為替相場に基づき換算（1リエル＝0.037円、端数切捨て）しています。

## 令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

科目	金額	小計	合計
<b>【A】 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金		256,228	
現金	147,676		
外貨現金	108,552		
普通預金		288,751,190	
三菱UFJ銀行渋谷中央支店 普通預金	187,820,404		
三菱UFJ銀行渋谷中央支店 外貨普通預金	45,349,105		
ゆうちょ銀行 振替口座	27,238,409		
三井住友銀行渋谷支店 普通預金	15,989,037		
みずほ銀行渋谷中央支店 普通預金	12,354,235		
未収金 4件		30,811,886	
立替金 1件		1,552,877	
前払金 2件		77,000	
前払費用 5件		570,820	
<b>流動資産合計・・・①</b>			<b>322,020,001</b>
<b>2 固定資産</b>			
(1) 無形固定資産			
ソフトウェア		9,786,682	
(2) 投資その他の資産			
長期未収金 1件		10,119,807	
差入保証金 4件		1,498,000	
<b>固定資産合計・・・②</b>			<b>21,404,489</b>
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>			<b>343,424,490</b>
<b>【B-1】 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金 57件		24,422,883	
未払法人税等		140,000	
前受金 3件		110,000	
預り金 源泉所得税ほか		3,386,959	
前受助成金 3件		34,653,388	
<b>流動負債合計・・・③</b>			<b>62,713,230</b>
<b>2 固定負債</b>			
<b>固定負債合計・・・④</b>			<b>0</b>
<b>【B-1】 負債合計 ③+④</b>			<b>62,713,230</b>
<b>【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】</b>			<b>280,711,260</b>